

## 財政資金対民間収支（令和8年3月中見込）

令和8年3月は、消費税・法人税等の受入があり、国債等が受入超過である一方で、公共事業をはじめとする各項目で年度末における支払があることから、総収支戻は、3.5兆円の支払超過となる見込み（前年同月比0.3兆円の支払超過幅の増加）。

（主な受入日）  
消費税、法人税等の租税、保険料の受入・・・4日  
源泉所得税の受入・・・12日

（主な支払日）  
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・12日

### ●収支戻：総計3.5兆円の支払超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 77,350	△ 62,865	△ 14,485	
租税	65,910	60,433	5,477	消費税・法人税等の受入
税外収入	6,290	3,835	2,455	
社会保障費	△ 44,870	△ 34,042	△ 10,828	障害児入所給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	△ 10,640	△ 10,524	△ 116	特別交付税の交付等
防衛関係費	△ 16,840	△ 15,406	△ 1,434	
公共事業費	△ 40,690	△ 41,533	843	年度末における支払等
義務教育費	△ 1,710	△ 1,619	△ 91	
その他支払	△ 34,800	△ 24,008	△ 10,792	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付等
(2) 特別会計等	△ 39,530	△ 22,911	△ 16,619	
財政投融资	△ 14,950	△ 7,864	△ 7,086	機関に対する貸付等
外国為替資金	-	△ 77	77	
保険	3,950	11,015	△ 7,065	
その他	△ 28,530	△ 25,985	△ 2,545	公債の利子支払等
(3) 小計 (1+2)	△ 116,880	△ 85,775	△ 31,105	
(4) 国債等	51,910	45,628	6,282	
国債（1年超）	51,790	45,143	6,647	
借入金	120	485	△ 365	
(5) 国庫短期証券等	30,170	6,681	23,489	公募発行見込額 約30.7兆円
国庫短期証券	25,620	6,681	18,939	内訳：3ヶ月 約4.7～4.8兆円×5回 6ヶ月 約3.8～3.9兆円×1回 1年 約3.1兆円×1回
一時借入金	4,550	-	4,550	
(6) 小計 (4+5)	82,080	52,309	29,771	
(7) 合計 (3+6)	△ 34,800	△ 33,467	△ 1,333	
(8) 調整項目	△ 20	1,266	△ 1,286	
(9) 総計 (7+8)	△ 34,820	△ 32,201	△ 2,619	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。  
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。  
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。  
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

（参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	-	-	-

2. 令和8年4月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。  
3ヶ月 約3.6～5.6兆円 × 4回  
6ヶ月 約2.8～4.8兆円 × 1回  
1年 約2.0～4.0兆円 × 1回